

〈環境編〉

特集! 生物多様性保全の取り組み



里山の新たな楽しみ方を発掘! in いなぎめぐみの里山 あなたも「里山なかま」になってみませんか?

「里山なかま」とは、従来の活動だけでなく、もっと「いなぎめぐみの里山」に関わって、もっともっと楽しく過ごせるように一緒に活動し、いなぎめぐみの里山をデザインしていく活動です。

心も身体もスッキリとの声♪

組合員が家族で参加した11月、12月の活動では、里山にある資材を用いて、景色の良い傾斜地に、ベンチや風情のある竹垣でトイレの目隠しなど手作りました。参加者たちは「ああした方がいい!」「こうした方がいい!」と試行錯誤しながら楽しんでいました。

参加者
募集

- 活動内容: 里山フィールド内の企画立案(アイデア出し)、保全活動(ボランティア)など
- 活動日時: 不定期 ※「里山なかま」登録後、事務局よりメールで募集案内を送ります。

ご関心のある内容の活動にメールで申し込みのうえ、参加ください。

お問い合わせ

パルシステム東京 組織部 地域支援課

(まずはメールで問い合わせください) メール: paltokyo-chiiki@pal.or.jp



ぱる★キッズHP
こちらから!
子ども達の様子をブログ等
でご紹介しています。



パルシステム東京直営
東京都認証保育所

ぱる★キッズ



パルシステム東京直営保育園「ぱる★キッズ」では「食育・木育・遊育」を保育理念とし、パルシステムならではの保育を行なっています。その1つである「木育」。子どもたちは、多摩産の無垢スギ材の香り漂う園内を素足で過ごし、日々のお散歩で足を運ぶ近隣の公園では、四季の草花や木々にふれあう「自然あそび」を楽しんでいます。身近な生き物でもある「虫たち」は「みんなのお友達」です。

低年齢の子どもたちに、木材の故郷である“遠くの山や森、そこで育まれる生き物たち”に思いを馳せる事は難しいのも現実。だからこそ、大切にしているのが「自然あそび」。子どもたちは豊かな五感で四季の移ろいや自然の個体差を感じとり、身近な生き物でもある「虫たち」とのふれあいの中では、みんなと同じ「大切な命」だという事を体感していきます。

日々の散歩や活動で出会う「身近で小さな自然のカケラ」が子どもたちの成長する過程のどこかで、遠くの自然と思う心につながるきっかけになれば…職員一同そんな思いで保育を行なっています。

府中園は“ウッドスタート宣言園”認定を取得しています♪

開園以来の「木育」取り組みの実績が認められ、府中の園では、東京おもちゃ美術館(認定NPO法人 芸術と遊び創造協会)より、「ウッドスタート宣言園」認定をいただきました。足立園も取得を目指しています!

※ウッドスタートとは?⇒ HPをご参照ください。



取り組み企画のお知らせ!

開催予定 3/8日 井の頭池ちょこっとウォッチング&保全作業体験

当日は、過去3回の「かいぼり」でどんな変化があったのか!よみがえた井の頭池を、認定NPO法人生態工房を講師に招き「池の透明度」や「在来生物の回復」などを見学します(池には入りません)。さらに、池に泥水が流入するのを防ぐ「しがら柵」や「浸透地」を見学し、その保全作業を体験します。

■会場: 井の頭恩賜公園 10:00~12:00



しがら柵の
保全作業



浸透池の
泥かき作業



開催予定 3/21土 (仮)「気候変動とプラスチック汚染」～プロダイバーが見た海の現実～

プラスチック
ごみ

たけもと まさひろ
武本匡弘氏

プロダイバーとして、30数年間海と向き合ってきた立場から、留まるところを知らない海洋環境の劇的な変容について解説いただきます。自ら操船するヨットで、気候変動・海洋汚染の探査を行なうなどの幅広い活動体験から語られる、「海の現実」と一緒に学びませんか?

■会場: パルシステム東京 新宿本部7F 13:30~15:30



申込方法
(各企画共通)

- パルシステム東京ホームページ:
「イベントのお知らせ」からアクセスしてください。
※スマートフォンからの申込は各二次元バーコード参照

- FAX・郵送での申込は、専用申込用紙を下記問合せ先からお取り寄せください。

【問合せ先】パルシステム東京 組合員活動サポートライン(月~金/9:30~17:00)
TEL: 03-6233-7607 FAX: 03-4570-5699 E-mail: paltokyo-call@pal.or.jp

裏面もご覧ください!

CHOCOLATE for PEACE

～チョコレートから平和を考える～

まもなくバレンタインデー。大切な人にチョコレートをプレゼントする方も多いのではないでしょうか?しかし、世界にはチョコレートを食べることすらままならず、貧困や紛争、難病で苦しむ子どもたちもたくさんいます。今号では、世界のみんなが幸せになれるチョコレートをご紹介します!



イラクの子どもたちを「チョコ募金」で応援!

イラクでは、イラク戦争で使用された劣化ウラン弾により、多くの子どもたちが小児がんなどの難病と闘っています。さらに「イスラム国」などの過激派組織の攻撃により復興が思うように進まず、子どもたちは適切な治療を受けられていません。

国際協力NGO・JIM-NETは、そんな過酷な状況にある子どもたちに寄り添い、支援活動を行っています。

その取り組みの一つが「チョコ募金」。チョコレートがはいったチョコ缶には、難病と闘う子どもたち自身が心をこめて絵を描いています。

チョコ募金の購入金の一部が、イラクの子どもたちの支援につながります。



2020年のチョコ募金は、これまで人気のあったイラストの復刻版をお届け。

難病を克服した少女・ハウラ

9歳の時に小児白血病を患い、JIM-NETの支援により治療を続けたハウラさん。院内学級でたくさんの絵を描き、チョコ缶を彩るイラストにもなりました。

その後、白血病を克服し、2015年に日本へ来日。パルシステムにも遊びに来てくれました。

組合員とイラク料理を食べながら交流し、「白血病を乗り越えられたのはみなさんのおかげ。交流ができたうれしい」と笑顔を見せました。

治療のために進級が遅れましたが、くじけることなく学校に通い、現在は大学で会計学を学んでいます。

ハウラさんのような少女を一人でも笑顔にするため、私たちにできることを考えみてください?



ハウラさんが来日し、パルシステム東京でトークイベントを開催!(2015年)



イベントで思いを語るハウラさん。

イラク料理を食べながら交流!

ハウラを支えたイブラヒム先生も!

チョコ募金で何ができるの?



JIM-NETを通して、以下の支援活動に使われます。

- イラク小児がんの医療支援
- 小児がん総合支援施設(JIM-NETハウス)の運営
- シリア難民支援
- 福島支援

詳細は
こちら



もっと知りたい方はこちら

JIM-NET チョコ募金

検索



*JIM-NETの公式ウェブサイトから「チョコ募金」のご購入もできますが、数量限定のため、品切れの場合はご容赦ください。

パルシステムも平和カンパで応援!



世界の厳しい状況にある子どもたちを支援する「平和カンパ」。

JIM-NETには、2011年からカンパを贈り、イラクの子どもたちの支援に活用されています。

JIM-NETの平和カンパ支援報告もぜひご覧ください!



JIM-NETの
支援報告は
こちら

